

令和2年9月9日

保護者の皆さんへ

しらぎく幼稚園
園長 加藤 錦司

園長だより 「えがお」

多くの方が今年の夏休みは外出を自粛し、家の片づけや趣味に取り組んでいたのではないのでしょうか。私も日中の活動は熱中症の心配があるので控え、早朝に散歩したり植物に水やりなどをしていました。

幼稚園は5月下旬から7月31日までの2ヶ月あまり、新型コロナウイルスの感染予防をしながらの1園期が始まりました。6月に入ってからは熱中症も注意しながらの生活でした。保育室は窓を開けて換気をし、気温が高い場合はエアコンをつけていました。

2園期から制服登園を開始しました。ただスモックを保育室に置いて帰るのが不安な方はスモック登園をしても良いことにしました。



(運動会の演技のお手本を見ている年少さん)



子どもたちは幼稚園に来てからすぐスモックにお着替えします。年中さんや年長さんは去年まで着替えをしていて慣れていますが、年少さんは初めてのお着替えなので最初は戸惑いましたがだんだん慣れてスムーズになってきました。みんな思っていたよりはお着替えが上手でした。

そして預り保育の時間がコロナの関係で4時や5時まででしたが、9月からは元の5時半までの時間に戻ります。働いている保護者の方にはご不便をおかけしました。なお、集金方法が当日払いでなく、翌月払いになりました。ご協力をお願いします。

2園期の大きな行事は、運動会、遠足、芋掘りなどです。運動会は園庭で行います。時間差を設けて密にならないように2学年ごとに行います。子どもたちは先週から練習を始めました。当日はみんな頑張ってくれると思います。

※行事もあくまでも予定であり、新型コロナウイルス感染状況から、予定を余儀なく変更する場合があります。ご了承ください。

<新型コロナウイルスに感染した場合>

愛知県の新型コロナウイルス感染者が1日100名を超え、「緊急事態宣言」が8月7日から24日まで発出しました。尾張旭でも7月中旬まで0名だったのが今では37名(8月31日現在)の方が感染しています。いまだに終息の見えない新型コロナウイルス感染症に、身近に迫るウイルスに不安を感じておられる方も多いと思います。

文部科学大臣は8月25日に新型コロナウイルス感染症に関する差別・偏見の防止に向けて、メッセージを発表しました。児童生徒向け・教職員向け・保護者や地域の皆様向けの各メッセージを出しています。(詳しくは文部科学省のHPをご覧ください)

今ではどんなに気を付けていても、新型コロナウイルスに感染する可能性は誰にでもあります。幼稚園では、消毒、マスク、手洗い、3密の回避に心掛けていますが、もし職員や園児が感染し登園していた場合には2日間の休園(その間は消毒)。そして市や保健所と相談し、その後の保育について決めていきます。感染した人に対して差別や偏見を持つのではなく、早く治るように励まし、治って戻ってきたときには温かく迎えていきたいと思っています。